

化粧文化研究者ネットワーク 50 回記念講演会 化粧文化研究の未来を考える

2019年6月29日（土）（開場13：00、開会13：30～閉会17：10）

■基調講演 「ひとはなぜ化粧をするのか～化粧文化研究の広がり」
北山 晴一（ネットワーク代表 立教大学名誉教授 社会学）

■講演3題 「化粧と化粧文化研究の<現場>から」

1)「変える・彩る 顔と身体」

山本 芳美（都留文科大学教授 文化人類学）

2)「美しく加齢メイクをつくる技術」

江川 悦子（(株)メイクアップディメンションズ代表 特殊メイクアップアーティスト）

3)「お客様に寄り添うモノづくり」

池田 智子（(株)資生堂グローバルイノベーションセンター 化粧品開発センター）

■パネルディスカッション 「生活のなかの化粧、生活を超越る化粧」

パネリスト

木戸 彩恵（関西大学准教授 心理学）

富川 栄（メイクアップアーティスト）

および、上記講演者3名

モデレーター 米澤 泉（甲南女子大学教授 社会学）



会場

資生堂グローバルイノベーションセンター(S/PARK エスパーク)3F ホール
神奈川県横浜市西区高島1-2-11

※みなとみらい線 新高島駅より徒歩約2分(2番出口を出てすぐ)

◆定員：100名（先着順）

◆参加費：1,000円（小冊子付き）※当日、会場受付にてお支払ください。

◆主催：化粧文化研究者ネットワーク

◆お申し込み方法：

詳しくは「化粧文化研究者ネットワーク」の公式HPをご覧ください。

<http://keshobunka.com/>



*公式ホームページ

※化粧文化研究者ネットワークは、研究者や化粧に関わる仕事をしている専門家たちが、その成果を発表し、交流を通して知識を深める場として、2005年に設立されました。この度、関東と関西で実施している研究会が50回を迎えたことを記念して講演会を企画しました。会場は、4月にオープンしたばかりの資生堂グローバルイノベーションセンター（S/PARK エスパーク）。

化粧文化に興味をお持ちの方なら、どなたでもご参加いただけます。

